

件名

【発明工作授業】古川学園高等学校様(2026/9/9)

本文

【日時】2026 年 9 月 9 日（水）10：55～12：45

【会場】古川学園高等学校（宮城県大崎市古川中里 6-2-8）

【対象】高校 1 年～3 年 男子 43 名 女子 42 名 合計 85 名（欠席 4 名）

【担当講師】伊藤 夏香 岩崎 良子

■授業の概要

進学校であり、かつ、女子バレーボールでは日本代表も輩出するほど部活が盛んな学校で、中学校を併設しており、県外から通う生徒もいます。今回は普通科創志コースという、部活動と勉強を両立したい生徒が対象でした。

「商品開発と知的財産」のコンテンツに商標の説明スライドを加えて、具体的な商品（汗拭きシート 3 種）を手に取りながら商品開発の手順と知的財産権の種類を学び、知的財産権の取得方法、商標権の活用例、商品開発の練習（片手で持てる発明工作を含む）を行いました。

授業を通じて、知的財産についての理解を深め、グループワークにより解決提案を行うことで、創造性・発想性・課題解決力を育て、創造することの楽しさや価値を知り、商品開発において知財を保護活用することで社会をより良くしようとする姿勢を培う一助となる内容としました。

グループワークでは、各自で商品を作り、各グループで 1 つの商品について模造紙を用いて発表してもらいました。

■受講生の様子

5－6 人×15 班で着席し、講義を聴講した後、グループワークを行いました。各班とも 1～3 年の混合チームでしたが互いを尊重して上下関係なしに協力し合っているように見えました。

2 コマ連続だったにも拘わらず、全員が最後まで集中して取り組んでいました。自ら積極的に手を挙げて発言することはなかったものの、指名すると例外なくしっかり質問や感想や意見を発言してくれました。

3 種類の汗拭きシートを試して感想を言い合い、グループワークでは、最初こそアイデアが浮かばない生徒もいましたが、最終的には思い思いの商品を全員が作り、各グループ

1点ずつ模造紙にポイントとネーミングを書いて発表しました。中にはわかりやすくイラストやデコレーションを施したチラシ風に作成してくれたものもありました。

■生徒の感想（抜粋）

- ・音も商標権が取れることに驚いた。今後新しく商標権の対象となる可能性があるものがあるか。
- ・自分で商品を考えたりすることは初めてでとても新鮮で楽しかったです。これからの生活で知的財産権について考えていこうと思えました。ありがとうございました。
- ・この講話を通して今まであまり考えたことがなかった知的財産について初めて知ることが多くて面白かったです。日常生活の中にある商標や特許についてもう少し目を向けてみようかなと思いました。
- ・知的財産権について詳しく知らなかったので今日の授業でいろんな話を聞いて知ることができました。物作りをするときも最初は難しかったです。いろんな便利なものを作っている人の気持ちが分かりました。今日はありがとうございました。
- ・短時間でアイデアが思いつくか不安でしたがチームメンバーと協力して考えを深めてアイデアを形にすることができました。これから商品を生み出すような機会があったら教の活動や知的財産権について思い出して進めていきたいです。

■担当講師の感想

- ・知的財産権についての具体的な内容を初めて知った人が多かったです。
- ・最初に実際の商品（汗拭きシート）を使って商品開発や知財について学んでから自分たちで課題を解決する商品考えたので、班ごとに商品のポイントが明確にできました。
- ・商品開発の難しさを知って、より知的財産権の大切さを理解してもらえたようです。
- ・日頃から外部の人に発表し慣れているのか、どのグループも生き生きと発表してくれました。
- ・他のグループの発表も熱心に聞いていて、それぞれの発想に驚いていたようでした。各班で全く同じものはなく、それぞれオリジナルな工夫点があり、ネーミングもよく考えられていました。個性的な商品ばかりで創造性の豊かさを実感しました。

写真

